

## 平成23年度学校経営方針

### (1) 基本方針

本校の長い歴史と伝統の中から培われた教育を継承しつつ、児童や地域の実態を踏まえて、全教職員が人間尊重と生命尊重を基盤とし、心豊かでたくましく「生きる力」を持った児童の育成を図ると共に、21世紀に活躍する日本人としての人格の完成を目指す。

#### 経営の重点

「元気で明るく、楽しい学校を目指す」

##### ①『学び合う学校』

- ・教育目標達成のため、日々実践を重ね、深める。
- ・充実した学習環境をつくり、ゆとりを保障する。
- ・互いを思いやり、高め合う。

##### ②『組織的に展開する学校』

- ・報告や連絡、相談を活動の基本とする。
- ・自主性や主体性を大切に、切磋琢磨する。
- ・周りに気を配り、組織人として行動する。

##### ③『学校・家庭・地域に開かれた学校』

- ・保・幼・小・中の連携を促進する。
- ・地域に根ざした学校づくりに努める。
- ・コミュニティー・スクール（学校運営委員会）設置に向けて。

### (2) 教育目標

豊かに学び、共に高め合う児童の育成

### (3) めざす子どもの姿

- ①命を大切に、元気で明るい子
- ②進んで活動し、工夫する子
- ③仲間を大切にし、助け合える子
- ④周りに目を向け、ねばり強い子

### (4) めざす教師像

- ①自己の特性を生かし、積極的に学校経営に参画する教師
- ②連帯感を持って、明るい職場づくりに励む教師
- ③子どもをよく知り、子どもと共に伸びる教師
- ④教育者としての誇りをもち、たえず研修に努める教師

### (5) めざす学校像

- ①明るく元気な学校
- ②あいさつのできる学校
- ③一人ひとりを大切にする学校
- ④家庭、地域社会に開かれた学校

(6) 本年度の重点目標

①「確かな学力」の保障

- ・学習意欲や関心を促す指導に努める。
- ・子どもの実態に応じた習熟や発展のあり方を模索する。
- ・子どものよさや可能性が生きるように支援を工夫する。

②基礎学力の向上を図る

- ・基礎的、基本的事項の指導を充実する。
- ・計画的・継続的に学習させる。
- ・自主的な学習習慣の育成と、家庭学習や学習規律の定着化を図る。

③人権教育の充実をはかる

- ・平和を愛し、人権を大切にする人間性豊かな子どもの育成を目指す。
- ・豊かな体験の機会の充実に努め、人権の課題について理解を深める。
- ・差別を許さない思想を培い、差別に立ち向かう子どもを育てる。

④道徳教育の充実をはかる

- ・体験活動を生かして、内面に根ざした道徳性を育成する。
- ・道徳授業を充実し、道徳的実践力の育成に努める。
- ・学校・家庭・地域と連携して、道徳的価値の自覚を深める。

⑤特別支援教育の充実を図る

- ・一人ひとりの特性に応じた内容、指導方法の工夫と改善に努める。
- ・校内における指導体制を確立し、指導の充実と共感的理解を深める。
- ・家庭や地域の特別支援教育への理解を促す。

⑥情報教育・国際理解教育の推進を図る

- ・国際化に対応し、英会話及び国際理解についての学習を推進する。
- ・コンピュータを活用し、情報を処理する能力を高める。
- ・指導内容を工夫し児童の興味関心を高める。

⑦健康安全教育と体力づくりに努める教科内容や指導の工夫

- ・充実した体育の授業や日常的な行事を通して、バランスのとれた体力の向上を図る。
- ・健康衛生面の指導を徹底し、健康衛生に対する意識の高揚を図る。
- ・基本的な生活習慣を身につけさせる。

⑧豊かな情操を育む

- ・自然や風土を見つめ、共にかかわりあう中で豊かな感性を養う。
- ・体験活動を重視し、柔軟さを培い、表現力・創造力を伸張する。
- ・ふるさと宿毛を誇りに思い、大切にする心情を培う。